

愛媛県警察航空隊

愛媛県警察航空隊は、昭和49年に全国で9番目の警察航空隊として発足以来、上空からのパトロールのほか、事件事故捜査、救難救助、災害警備等の幅広い活動を行っています。



《所在地》 愛媛県松山市南吉田町 松山空港内

◎ 航空隊の沿革

◎ 航空機の性能

◎ 主要装備品

◎ 航空隊の活動



○ 航空隊の沿革

| | |
|----------|----------------------|
| 昭和49年 4月 | 航空基地開所式(「いよ」号・5人乗り) |
| 昭和63年 3月 | 「いしづち号(7人乗り)」を更新配備 |
| 平成 1年 8月 | 警務課から外勤課(現地域課)に組織移管 |
| 平成 6年 4月 | 20年無事故運航達成(約5,900時間) |
| 平成15年10月 | ヘリコプター・テレビシステムの運用開始 |
| 平成16年 4月 | 30年無事故運航達成(約9,400時間) |
| 平成21年 3月 | 新「いしづち」号を更新配備 |

初代「いよ」号



二代目「いしづち」号



現有機 三代目「いしづち」号



○ 航空機の性能

| | |
|----------|-------------------|
| 導入年月日 | 平成21年 3月12日 |
| 愛称 | いしづち |
| 国籍・登録記号 | JA03EP |
| 型式 | アグスタ式A109E型 (パワー) |
| 製造国・製造会社 | イタリア・アグスタ社 |
| 最大搭乗者数 | 8人(操縦士を含む) |
| 全長 | 13.03m |
| 主回転翼直径 | 11.00m |
| 全高 | 3.50m |
| エンジン出力 | 640馬力×2基 |
| 最大離陸重量 | 3,000Kg |
| 最大速度 | 168ノット(時速約311Km) |

○ 主要装備品

| | |
|----------------|----------------------|
| ヘリコプター・テレビシステム | 災害現場等の映像を警察本部に送信する装置 |
| レスキュー・ホイスト | 遭難者等を吊り上げて救助する装置 |
| ラペリング・キット | 着陸できない場所等にロープで降下する装置 |
| カーゴ・スリング | 物資を機外に吊り下げて搬送する装置 |
| サーチライト | 夜間の捜索等に使用する照明装置 |
| スピーカー | 広報や捜索時の呼び掛け等に使用する拡声器 |
| 担架装置 | 傷病者等を収容して空輸する担架装置 |
| 耐震双眼鏡 | 捜索活動等に使用する防振装置付きの双眼鏡 |

○ 航空隊の活動

☆ パトロール

県内全域における警戒警ら

☆ 救難救助

山岳遭難者や海難事故による行方不明者等の捜索、救助

☆ 事件事故捜査

犯人や逃走車両等の検索、パトカー等と連携した追跡等

☆ 災害及び雑踏警備等

地震、集中豪雨等の災害による被害調査や祭典警備活動等

☆ 警察署等の支援

災害危険箇所、交通状況、廃棄物不法投棄の実態調査等

レスキュー・ホイストによる救助訓練

